

■未来創造・地域社会部会への提案・参考意見

No.	提案元部会	提案の概要	提案の趣旨	関係部局
1	産業・雇用部会	高校在学中における県内就職支援情報の発信について、より一層の強化を図るべきではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外企業に就職した若者が転職を考える際に、秋田県内の企業への転職を選択するきっかけを増やすことが、社会減の抑制につながる。 ・ 高校在学中から、そのような場合にどこへ相談すればよいかのしっかり把握できるよう支援することにより、若者が県内に戻りやすくなるのではないか。 	あきた未来創造部 教育庁
2	健康・医療・福祉部会	母子世帯の中には様々な資格を持つ方も多し。母子世帯の移住促進に取り組んでいる他県の自治体もあるが、こうした取組は地域を支える人材の確保と人口増につながるため、秋田県でも検討するべきではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移住の促進、アプローチの強化について更なる取組が求められている。 	あきた未来創造部
3	教育・人づくり部会 (再掲)	不登校など困難を抱える子どもの保護者が離職せずに働き続けられるように、医師の診断書がなくとも、子どもの長期欠席といった状況などに応じて、時短勤務やリモートワーク、子ども連れで出勤できるなどといったフレキシブルな勤務態勢を選択できるように、県から企業対して積極的に働きかけるべきではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもが不登校や行きしぶりの状況にある場合、保護者が離職して家庭での支援に専念するケースは少なくない。 ・ この取組は、保護者の離職を防ぎ、県の労働力人口の維持と経済の安定に貢献する。 ・ 「子育て世代も安心して働ける場所」としての秋田県のイメージを高め、移住者の増加につながることも期待できる。 	あきた未来創造部 産業労働部